

第7次小樽市総合計画基本計画 各施策指標実績値一覧（令和7年度分）

この度、総合計画の進捗状況について、各施策ごとに設定した指標の実績値（令和7年度分）を確認しましたのでお知らせいたします。

- ※ アンケート指標については、小施策の列に「市民アンケート指標」と記載しています。
- ※ 数値減少を目標とする指標については、「現行目標値」の欄を網掛けにしています。
- ※ 現行目標値が「R1～10平均」又は「R1～10合計」となっている指標の実績値については、令和元年度以降の平均値又は合計値を記載しています。
（当該年度の単年度実績は、下段に括弧書きで記載）。

〇人口減少・少子高齢化への対応

1人口減少への挑戦								
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01	次世代をつくる	合計特殊出生率	1.12	H20～29平均	1.03 (0.93) (R5)	0.99 (0.83) (R6)	1.27	R1～10平均
01	次世代をつくる	転出超過数	825人	H21～30平均	402.5人 (260人)	379.9人 (244人)	535人	R1～10平均
01	次世代をつくる （市民アンケート指標）	子育てがしやすいと感じている市民の割合 （18歳未満の子どもがいる世帯）	22.0%	R1	26.1%	—	基準値より増	R10
02	しごとをつくる	雇用保険一般被保険者数	33,492人	H30.10	30,259人	30,131人	33,492人	R10
03	暮らしの魅力をつくる （市民アンケート指標）	快適な住環境と感じている市民の割合	44.0%	R1	46.0%	—	基準値より増	R10
03	暮らしの魅力をつくる	移住相談窓口を利用した移住人数	112人	H21～30合計	191人 (46人)	233人 (42人)	146人	R1～10合計
04	にぎわいをつくる	小売業の年間商品販売額	1,298億円	H28	1,206億円	—	1,298億円	R10
04	にぎわいをつくる	観光客消費額	898億円	H30	1,062億円	1,062億円	1,228億円	R10

2将来人口への適応								
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01	みんなで支え合う （市民アンケート指標）	高齢者が元気に生き生きと暮らしていると感じている市民の割合	29.2%	R1	32.3%	—	基準値より増	R10
01	みんなで支え合う	健康寿命の延伸	男性78.5歳	R4	78.5歳	78.5歳	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R10
			女性82.4歳	R4	82.2歳	82.2歳	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R10
02	将来に備える （市民アンケート指標）	暮らしやすい環境が形成されていると感じている市民の割合	37.8%	R1	37.2%	—	基準値より増	R10
02	将来に備える （市民アンケート指標）	地域公共交通に対して満足している市民の割合	34.3%	R1	23.6%	—	基準値より増	R10
02	将来に備える （市民アンケート指標）	適切な行政サービスが提供されていると感じている市民の割合	24.5%	R1	28.0%	—	基準値より増	R10
02	将来に備える	北しりべし定住自立圏での、小樽市が参画する事業数	22事業	R1	22事業	22事業	26事業	R10
02	将来に備える	さっぽろ連携中枢都市圏での、小樽市が参画する事業数	34事業	R1	51事業	53事業	40事業	R10

テーマ1 子ども・子育て

1-1 子ども・子育て支援							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 妊娠・出産・子育て支援の充実	育児相談延べ件数	335件	H30	1,157件	957件	1,200件	R10
02 保育サービスの充実	各種保育サービスの延べ利用児童数	21,080人	H30	23,121人	23,722人	21,000人	R10
03 地域子育て支援の推進	地域子育て支援センターの延べ利用世帯数	5,502世帯	H30	3,594世帯	7,982世帯	5,500世帯	R10
03 地域子育て支援の推進	児童館・児童センターの延べ利用児童数	17,287人	H30	10,991人	11,497人	17,200人	R10
03 地域子育て支援の推進	ファミリーサポートセンターの提供会員登録数	140人	H30	169人	178人	140人	R10
03 地域子育て支援の推進	地域子育て支援センターや親子の集いの場などの設置箇所数	4か所	H30	4か所	5か所	5か所	R10
04 子どもを守る仕組みの充実	虐待などの困りごと相談延べ件数	208件	H30	218件	218件	200件	R10
05 ひとり親家庭への支援	ひとり親世帯、生活困窮世帯の児童の学習・生活支援事業参加者数	30人	R1	48人	49人	50人	R10
06 地域活動団体への支援とリーダー養成	リーダー養成研修参加数	32人	H26～30平均	26人	19人	32人	R10
07 見守り育てる環境づくり	20歳未満の青少年1,000人当りに占める補導、指導された青少年の数	10人	H30	10.04人	10.52人	6人	R10
08 子どもの基本的人権の尊重と保護 (兼 市民アンケート指標)	子どもの権利条約について理解している市民の割合	26.2%	R1	29.0%	—	基準値より増	R10
市民アンケート指標	子育てがしやすいと感じている市民の割合 (18歳未満の子どもがいる世帯)	22.0%	R1	26.1%	—	基準値より増	R10

1-2 学校教育							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 未来を創る力の育成	全国学力・学習状況調査の児童生徒質問調査等において国語、算数・数学が「好き」「どちらかと言えば好き」と回答した割合 (対象は、小学校6年生及び中学校3年生)	小学校国語69.6%	H30	69.9%	63.3%	70.0%	R10
		小学校算数68.2%	H30	64.7%	55.7%	70.0%	R10
		中学校国語51.8%	H30	70.9%	61.7%	70.0%	R10
		中学校数学50.4%	H30	53.4%	59.0%	70.0%	R10
02 豊かな心の育成	全国学力・学習状況調査の児童生徒質問調査等において「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」という設問で「当てはまる」「どちらかと言えば当てはまる」と回答した割合	小学校60.4%	H30	81.9%	81.2%	70.0%	R10
		中学校58.2%	H30	78.7%	78.8%	70.0%	R10
02 豊かな心の育成	全国学力・学習状況調査の児童生徒質問調査等において「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」という設問で「当てはまる」と回答した割合	小学校90.9%	H30	98.2%	98.8%	100.0%	R10
		中学校76.4%	H30	96.9%	96.3%	100.0%	R10
03 健やかな体の育成	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計得点（全国を50.0とした場合）	小学校男子50.4	H30	49.0	50.3	50.0	R10
		小学校女子49.4	H30	49.0	50.5	50.0	R10
		中学校男子48.4	H30	48.4	48.4	50.0	R10
		中学校女子47.0	H30	47.0	46.4	50.0	R10
04 家庭・地域との連携・協働の推進	コミュニティ・スクールを導入する学校の割合	小・中学校3.3%	H30	100.0%	100.0%	小・中学校50.0%	R10
05 学びと育ちをつなぐ学校づくりの実現	中学校区で小中学校9年間の共通の目標を設定し、教育活動を行う学校の割合	小・中学校10.0%	H30	100.0%	100.0%	小・中学校100.0%	R10
05 学びと育ちをつなぐ学校づくりの実現	公立小中学校施設の耐震化率	小・中学校81.3%	H30	100.0%	100.0%	小・中学校100.0%	R10
市民アンケート指標	子どもたちに学力・体力・豊かな心が育まれていると感じている市民の割合（18歳未満の子どもがいる世帯）	23.4%	R1	43.5%	—	基準値より増	R10

テーマ2 市民福祉

2-1 地域福祉							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 住民相互の支え合いを目指した地域福祉活動の推進	ボランティア・市民活動センターの登録団体数	125団体	H30	116団体	120団体	180団体	R10
01 住民相互の支え合いを目指した地域福祉活動の推進	市民後見人登録者数	30人	H30	29人	26人	52人	R10
02 多様な課題解決に向けて連携する支援体制の構築	生活サポートセンターでの新規相談受付件数	253件	H30	267件	234件	180件	R10
03 支援が必要な方が外出しやすい環境づくり	ヘルプマーク配布数	270個	H30	1,287個(353個)	1,631個(344個)	2,700個	R1～10合計
市民アンケート指標	困った時に相談できる人や場所がある市民の割合	49.1%	R1	45.6%	—	基準値より増	R10

2-2 高齢者福祉							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 健康づくりと介護予防の取組の推進	地域版介護予防教室回数	584回	H30	567回	565回	600回	R10
02 地域包括ケアシステムの深化に向けた高齢者を地域で支える仕組みづくりの推進	認知症サポーター養成講座回数	18回	H30	11回	15回	50回	R10
03 高齢者の生きがいづくりの推進	老壮大学の定員に対する受講生の割合	72.5%	H30	67.0%	58.0%	80.0%	R10
市民アンケート指標	介護予防事業などの高齢者サービスが充実していると感じている市民の割合（65歳以上の方がいる世帯）	38.4%	R1	37.9%	—	基準値より増	R10

2-3 障がい者福祉							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 自立と社会参加の促進	就労支援の利用者数	395人	H30	708人	678人	471人	R10
02 地域生活の支援体制の充実	障害福祉サービスの利用者数	1,297人	H30	1,423人	1,371人	1,497人	R10
03 バリアフリー社会の実現	手話通訳者・要約筆記者の派遣件数	421件	H30	311件	276件	430件	R10
03 バリアフリー社会の実現	手話の講座の開催回数	72回	H30	97回	94回	90回	R10
市民アンケート指標	障がいのある人が暮らしやすいと感じている市民の割合（障がいのある方がいる世帯）	21.1%	R1	21.1%	—	基準値より増	R10

2-4 保健衛生							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 健康づくり施策の推進	健康寿命の延伸	男性78.5歳	R4	78.5	78.5	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R10
		女性82.4歳	R4	82.2	82.2	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加	R10
02 健康危機管理体制の整備	病原微生物、有害物質等の検査機器の整備更新	—	—	47台(6台)	49台(2台)	37台	R1～10合計
03 食と生活環境の安全確保	食品・環境関連施設監視率	100%	H30	84.1%	87.7%	食品関連140%	R10
		100%	H30	158.1%	152.0%	環境関連160%	R10
04 人と動物が共生できる環境づくり	飼い主探しサポート（譲渡率）	72.1%	H28～30平均	51.0%	70.0%	75.0%	R10
市民アンケート指標	自分が健康であると感じている市民の割合	58.5%	R1	72.2%	—	基準値より増	R10

2-5 地域医療							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 良質で安全な医療の提供（兼 市民アンケート指標）	かかりつけ医を持っている市民の割合	67.0%	R1	62.2%	—	基準値より増	R10
02 救急医療体制の充実（兼 市民アンケート指標）	急病等の際に対応する救急医療の仕組みに満足している市民の割合	39.9%	R1	38.5%	—	基準値より増	R10
03 市立病院の経営効率化と役割の明確化	経常収支比率	94.8%	H30	91.9%	92.1%	97.8%以上	R10
市民アンケート指標	安心して医療を受けられる環境が整っていると感じている市民の割合	38.7%	R1	42.0%	—	基準値より増	R10

2-6 男女共同参画社会							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 男女の人権の尊重と男女共同参画の意識づくり	配偶者暴力防止法の認知度	84.5%	H28.7	—	—	100%	R10
01 男女の人権の尊重と男女共同参画の意識づくり	「性的マイノリティ（LGBT等）」という言葉の認知度	74.4%	R3	—	—	85%	R10
02 あらゆる分野への男女共同参画の推進	市の審議会等における女性登用率	34.9%	H30.4	35.3%	35.4%	45%	R10
03 男女が多様な生き方を選択できる環境づくり（兼 市民アンケート指標）	男女が多様な生き方を選択できる環境が整っていると感じている市民の割合	21.4%	R1	22.5%	22.5%	基準値より増	R10
市民アンケート指標	社会全体で男女平等となっていると感じている市民の割合	22.3%	R1	16.9%	—	基準値より増	R10

テーマ3 産業振興

3-1 農林業								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 農業経営基盤の強化	耕地面積	186ha	H27	182ha	182ha	186ha		R10
01 農業経営基盤の強化	認定農業者数	6件	R1	3件	3件	20件		R10
02 市民に親しまれる地域農業の推進	市民体験農園の申込区画数	213区画	H30	143区画	165区画	220区画		R10
03 森林整備の推進	森林面積	16,374ha	H27	15,855ha	15,934ha	16,374ha		R10
市民アンケート指標		小樽の農産物であることを意識して商品を選択する市民の割合	36.2%	R1	41.2%	—	基準値より増	R10

3-2 水産業								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 つくり育てる漁業・資源管理型漁業の推進	放流魚種の漁獲量	724t	H30	957t	453t	800t		R10
02 漁場環境の保全・漁業基盤の整備	小樽沿岸の漁獲量	3,853 t	H30	3,060t	2,941t	3,900 t		R10
02 漁場環境の保全・漁業基盤の整備	トド等海獣による漁業被害額	61,421千円	H28～30平均	58,212千円	58,016千円	55,300千円		R10
03 地元水産物の付加価値を高める水産加工業の振興と消費拡大の推進	小樽水産加工グランプリ出品数	12品	H30	9品	-	20品		R10
03 地元水産物の付加価値を高める水産加工業の振興と消費拡大の推進	小樽のおさかな普及推進委員会ＨＰ閲覧数	40,000件	H30	88,550件	70,112件	50,000件		R10
市民アンケート指標		小樽の水産物であることを意識して商品を選択する市民の割合	49.7%	R1	55.8%	—	基準値より増	R10

3-3 商業								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 創業の促進及び経営の安定化	商人塾参加人数	70人	H30	30人	54人	70人		R10
02 買い物環境の魅力向上	小売業の年間商品販売額	1,298億円	H28	1,206億円	-	1,298億円		R10
03 流通構造の変化に対応した卸売機能の強化	卸売業の年間商品販売額	1,305億円	H27	1,308億円	-	1,305億円		R10
04 商店街・市場の振興	中心7商店街の空き店舗率	14.0%	H30	20.0%	18.6%	10.0%		R10
市民アンケート指標		買い物環境が充実していると感じている市民の割合	44.6%	R1	50.6%	—	基準値より増	R10

3-4 工業・企業立地								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 経営基盤の強化と創業の促進	関係機関と連携した支援による新規創業者数	42件	H30	52件	60件	45件		R10
02 ネットワークの形成と地場産業の活性化	製造業の付加価値額	624億円	H28	730億円(R4)	703億円(R5)	650億円		R10
03 地場産品の販路拡大と新たな市場開拓	製造業の製造品出荷額等	1,704億円	H28	2,178億円(R4)	2,200億円(R5)	1,900億円		R10
04 企業誘致活動の強化	課税免除による支援を活用した設備投資件数	7件	H30	39件(8件)	48件(9件)	70件		R1～10合計
市民アンケート指標		地場企業に活力があると感じている市民の割合	10.7%	R1	19.2%	—	基準値より増	R10

3-5 観光								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 小樽の魅力を深める取組	小樽市の宿泊客延数	957,100人	H30	1,187,600人	1,232,400人	1,359,600人		R10
01 小樽の魅力を深める取組	観光客満足度	92.50%	H30	91.4%	91.4%	95.00%		R10
01 小樽の魅力を深める取組	観光客消費額	898億円	H30	1,062億円	1,062億円	1,288億円		R10
02 小樽の魅力を広げる取組	北後志6市町村宿泊客延数	1,249,900人	H30	1,426,700人	1,456,700人	1,700,000人		R10
02 小樽の魅力を広げる取組	小樽市の宿泊客延数【01の再掲】	957,100人	H30	1,187,600人	1,232,400人	1,359,600人		R10
03 小樽の魅力を共有する取組 (兼 市民アンケート指標)	観光客に伝えたい小樽の良さがあると答えた市民の割合	61.1%	R1	67.9%	67.9%	基準値より増		R10
市民アンケート指標		観光都市であることに魅力や活力を感じている市民の割合	49.4%	R1	57.4%	—	基準値より増	R10

3-6 港湾							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 物流の活性化	小樽港の年間取扱貨物量	1,307万トン	H30	1,203万トン	1,177万トン	基準値より増	R10
02 「みなと観光」拠点の創出	クルーズ船の道内寄港数における小樽港の割合	20.79%	H30	24.4%	22.4%	30%	R10
03 安全・安心対策の推進	老朽化対策を行う岸壁数の割合	33.3%	H30	40.5%	40.5%	50%	R10
04 石狩湾新港との連携	両港のタグボート相互利用等のポートサービス連携により寄港した船舶の隻数	89隻	H30	100隻	89隻	基準値より増	R10
市民アンケート指標	港に魅力や活力を感じている市民の割合	29.6%	R1	52.8%	—	基準値より増	R10

3-7 雇用・労働							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 安定した雇用の確保	雇用保険一般被保険者数	33,492人	H30.10	30,259人	30,131人	33,492人	R10
02 多様な人材の就労支援と地元定着の促進	新規高卒者の市内就職割合	46.2%	H30	44.7%	32.8%	50.0%	R10
02 多様な人材の就労支援と地元定着の促進	シルバー人材センター登録会員数	387人	H30.10	343人	343人	387人	R10
03 職業能力の開発・向上	市が指定する人材育成セミナーの受講者数	80人	H30	31人	65人	80人	R10
04 労働環境の整備 （兼 市民アンケート指標）	適正な労働環境であると感じている市民の割合	13.1%	R1	20.9%	20.9%	基準値より増	R10
市民アンケート指標	働きやすいと感じている市民の割合	15.0%	R1	24.8%	—	基準値より増	R10

テーマ4 生活基盤

4-1 上下水道							
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)	
01	安全な水の供給と快適で安全・安心な生活環境の創造	水質分析機器の整備更新数	—	—	17基 (4基)	21基 (4基)	25基 R1～10合計
01	安全な水の供給と快適で安全・安心な生活環境の創造	事業場排水の水質検査実施箇所数	—	—	245か所 (40か所)	277か所 (32か所)	400か所 R1～10合計
02	上下水道機能の維持・強化	導水・送水・配水管の更新延長	—	—	17.7km (2.4km)	20.2km (2.5km)	34.3km R1～10合計
02	上下水道機能の維持・強化	下水道設備の整備更新数	—	—	70基 (19基)	80基 (10基)	184基 R1～10合計
03	経営基盤の強化と市民の視点に立った事業経営	水道料金、下水道使用料の収納率	水道99.3%	H30	99.5%	99.5%	水道99.3% R10
			下水道99.3%	H30	99.5%	99.5%	下水道99.3% R10
04	危機管理対策の充実と広域連携の推進	災害対策訓練実施回数	4回	H30	13回	7回	5回 R10
	市民アンケート指標	上下水道に満足している市民の割合	61.4%	R1	67.0%	—	基準値より増 R10

4-2 道路・河川							
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)	
01	道路の整備、維持管理	道路改良工事等で側溝や舗装などを新設又は改良する市道の整備延長	2km	H28～30平均	10.88km (1.48km)	11.42km (0.54km)	20km R1～10合計
01	道路の整備、維持管理	小樽市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、修繕を完了する橋りょう数	2橋	H30	12橋	13橋	37橋 R6
02	河川の整備、維持管理	河川しゅんせつの延長	2.5km	H30	1.50km	1.65km	3.0km R10
02	河川の整備、維持管理	沈砂池のしゅんせつ箇所	4か所	H30	3か所	3か所	4か所 R10
	市民アンケート指標	道路の整備や維持管理が適切に行われていると感じている市民の割合	35.9%	R1	29.5%	—	基準値より増 R10

4-3 住宅							
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)	
01	安全・安心で快適な住宅の促進	住宅エコリフォーム助成制度による助成件数	7件	H30	9件	16件	20件 R10
02	市営住宅の整備活用	子育て世帯向け市営住宅の供給戸数	10戸	H30	15戸	15戸	30戸 R10
03	空家等対策	管理不全な空家の解体件数	18件	H30	104件 (14件)	115件 (11件)	200件 R1～10合計
04	移住促進に向けた情報提供などの充実	移住相談窓口を利用した移住人数	112人	H21～30合計	191人 (46人)	233人 (42人)	146人 R1～10合計
	市民アンケート指標	快適な住環境と感じている市民の割合	44.0%	R1	46.0%	—	基準値より増 R10

4-4 除排雪							
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)	
01	効率的な雪対策の充実	除排雪等に対する「市民の声」件数	2,697件	H21～30平均	2234.5件 (2,170件)	2187.1件 (1,903件)	2,100件 R1～10平均
02	市民との協働による雪対策の検討	砂まきボランティアの登録数	153件	H30	163.2件 (177件)	163.3件 (164件)	180件 R1～10平均
03	雪堆積場等の確保	雪押場数	439か所	H30	503か所	572か所	530か所 R10
	市民アンケート指標	冬期間、安全に移動できる道路が確保されていると感じている市民の割合	29.3%	R1	22.4%	—	基準値より増 R10

4-5 市街地整備							
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)	
01	中心市街地の整備	中心市街地の滞在量（1時間当たり）	7,665人/h	R1	5,365人/h	5,860人/h	7,700人/h R10
02	周辺市街地の整備 （兼 市民アンケート指標）	暮らしやすい環境が形成されていると感じている市民の割合	37.8%	R1	37.2%	37.2%	基準値より増 R10
03	新幹線を活用したまちづくりの取組 （兼 市民アンケート指標）	北海道新幹線札幌延伸後に新幹線を利用してみたいと答えた市民の割合	43.3%	R1	53.5%	53.5%	基準値より増 R10
	市民アンケート指標	中心部のにぎわいや商業・サービス機能に満足している市民の割合	14.7%	R1	18.1%	—	基準値より増 R10

4-6 交通							
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)	
01	持続可能な交通ネットワークの構築 （兼 市民アンケート指標）	バスの「運行頻度・運行間隔」における不満足割合	49.2%	H30	38.1%	—	基準値より減 R10
02	交通基盤・交通環境の整備・充実 （兼 市民アンケート指標）	市内を車で円滑かつ安全に移動できると感じている市民の割合	45.6%	R1	49.4%	—	基準値より増 R10
	市民アンケート指標	地域公共交通に対して満足している市民の割合	34.3%	R1	23.6%	—	基準値より増 R10

4-7 防災・危機管理								
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
	01 防災対策の推進	多数利用建築物の耐震化率	87%	H30	90%	91%	95%	R10
	02 災害応急活動体制や危機管理体制の強化	自主防災組織カバー率 (自主防災組織カバー率) = (自主防災組織等地域世帯数) ÷ (本市世帯数) ×100	22%	H30	44.2%	68.9%	60%(北海道が公表(H29)している全道平均以上)	R10
	市民アンケート指標	災害に強いまちづくりができていると感じている市民の割合	17.4%	R1	15.8%	—	基準値より増	R10
4-8 消防								
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
	01 警防体制の整備	消防車両更新台数	—	H30	8台 (0台)	10台 (2台)	14台	R1～10合計
	02 火災予防の推進	住宅用火災警報器の設置率	72%	H30	67.7%	75.2%	83%	R10
	03 救急救助体制の充実	救命講習会開始からの修了証発行者数	7,899人	H30	10,285人	10,925人	12,000人	R10
	04 消防団の強化	消防団員の充足率	81%	H30	61%	63%	90%	R10
	市民アンケート指標	消防体制（火災・救急・救助・予防）が整っていると感じている市民の割合	45.3%	R1	44.3%	—	基準値より増	R10
4-9 生活安全								
	小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
					前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
	01 交通安全の推進	交通安全教室・講話回数	80回	H30	70回	66回	90回	R10
	01 交通安全の推進	高齢者向け交通安全講話回数(上記内数)	24回	H30	13回	11回	30回	R10
	01 交通安全の推進	交通事故（人身事故）発生件数	235件	H30	129件	119件	基準値より減	R10
	01 交通安全の推進	高齢者（65歳以上）の運転による人身事故発生件数（上記内数）	69件	H30	47件	36件	基準値より減	R10
	01 交通安全の推進	歩行者被害の発生状況	39人	H30	28人	30人	基準値より減	R10
	01 交通安全の推進	高齢者(65歳以上)の歩行者被害の発生状況（上記内数）	10人	H30	7人	7人	基準値より減	R10
	02 防犯体制の推進	刑法犯認知件数	488件	H30	462件	440件	基準値より減	R10
	02 防犯体制の推進	町会等が保有する街路防犯灯のLED灯への更新数	13,324灯	H30	14,137灯	14,021灯	13,943灯	R10
	03 消費生活の安定と向上	消費者相談の件数	1,092件	H30	764件	868件	800件	R10
	市民アンケート指標	交通事故や犯罪の対策が図られており、安全に安心して生活できていると感じている市民の割合	37.7%	R1	35.4%	—	基準値より増	R10

テーマ5 環境・景観

5-1 環境保全							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 市民生活における環境保全対策の徹底	大気及び水質の環境基準値超過件数	0件	H30	0件	0件	0件	R10
02 地球温暖化防止対策の推進 (兼 市民アンケート指標)	地球温暖化防止の一環として、省エネルギー対策に取り組んでいる市民の割合	29.1%	R1	30.9%	30.9%	基準値より増	R10
02 地球温暖化防止対策の推進	温室効果ガス排出量	1,159千t-CO ₂	R1	927千t-CO ₂	966千t-CO ₂	761千t-CO ₂	R10
03 環境意識の高揚	清掃ボランティア参加数	10,724人	H30	10,932人	9,537人	12,600人	R10
04 人と自然の共生	環境緑地保護地区・自然景観保護地区・記念保護樹木・保存樹木・保全樹林の数	保護地区7か所 (北海道指定7)	H30	7か所	7か所	保護地区7か所 (北海道指定7)	R10
		樹木15か所 (北海道指定2)	H30	15か所	15か所	樹木15か所 (北海道指定2)	R10
		(小樽市指定13)		2 13	2 13	(北海道指定2) (小樽市指定13)	
市民アンケート指標	良好で快適な環境の保全が図られていると感じている市民の割合	27.7%	R1	27.1%	—	基準値より増	R10

5-2 循環型社会							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 3 Rの推進に向けた自主的な取組への支援	市民一人1日当たりの資源物排出量	195g/人・日	H30	166g/人・日	160g/人・日	155g/人・日以上	R10
02 ごみ・資源物の適正処理	市民一人1日当たりの生活系ごみ排出量	464g/人・日	H30	447g/人・日	435g/人・日	453g/人・日以下	R10
03 し尿などの適正処理	合併処理浄化槽設置数	116基	H30	115基	114基	127基	R10
市民アンケート指標	ごみの適正な排出や、3 Rを心掛けている市民の割合	71.7%	R1	74.2%	—	基準値より増	R10

5-3 公園・緑地							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 緑の保全	中心市街地の市道における、街路樹本数	287本	R1	277本	273本	300本	R10
02 公園・緑地の整備推進と維持管理の充実（兼 市民アンケート指標）	市街地における、公園の整備や維持管理状況について、良くなったと感じる市民の割合	28.6%	R1	21.4%	—	基準値より増	R10
03 市民との協働による緑化の推進と支援	市民参加による、緑化関連等の活動イベント開催数	4回	R1	4回	4回	6回	R10
市民アンケート指標	公園やまちなかの緑に満足している市民の割合	43.1%	R1	40.5%	—	基準値より増	R10

5-4 都市景観							
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値	
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)		
01 歴史的建造物の保全及び活用	指定歴史的建造物の指定件数	79件	H30	79件	79件	79件	R10
02 まちなみ景観の創出 (兼 市民アンケート指標)	小樽のまちなみに愛着を持っている市民の割合	76.0%	R1	79.3%	—	基準値より増	R10
03 自然景観等の保全 (兼 市民アンケート指標)	小樽の海や山などの自然景観に愛着を持っている市民の割合	80.8%	R1	88.4%	—	基準値より増	R10
04 市民との協働による景観形成	歴史的建造物めぐり等の啓発事業への応募件数	165件	H29	151件	59件	180件	R10
市民アンケート指標	小樽のまちなみに愛着を持っている市民の割合【02の再掲】	76.0%	R1	79.3%	—	基準値より増	R10

テーマ6 生きがい・文化

6-1 社会教育								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 「学び」と「活動」の循環の推進	地域のボランティアと連携して実施する教育支援活動推進事業の回数	2,245回	H30	1,668回	1,869回	2,600回	R10	
02 生涯各期における学習機会の充実	「市民大学講座、はつらつ講座、やんぐすくーる、生活講座、老壮大学」の人口に対する参加者の割合	2.0%	H30	2.0%	1.9%	2.2%	R10	
03 図書館の利活用の促進	市民一人当たりの貸出冊数	2.89冊	H30	2.74冊	2.65冊	3.20冊	R10	
04 総合博物館の利活用の促進	入館者数（本館・運河館）	120,237人	H30	149,953人	144,798人	140,000人	R10	
05 文学館、美術館の利活用の促進	入館者数（文学館）	9,138人	H30	12,060人	10,227人	11,000人	R10	
05 文学館、美術館の利活用の促進	入館者数（美術館）	11,524人	H30	12,586人	11,348人	13,000人	R10	
市民アンケート指標	生涯学習に興味のある市民の割合	48.0%	R1	64.3%	—	基準値より増	R10	

6-2 文化芸術								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 文化芸術の振興	小樽市文化祭の人口に対する参加者の割合	10%	H30	7.2%	6.6%	12%	R10	
02 文化財などの保存と活用	文化財保存団体数	4団体	H30	4団体	4団体	4団体	R10	
市民アンケート指標	文化芸術の鑑賞や体験活動に参加したことのある市民の割合	35.7%	R1	54.5%	—	基準値より増	R10	

6-3 スポーツ・レクリエーション								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 生涯スポーツ・レクリエーション活動の普及と市民体力の向上 【兼 02 スポーツ団体との連携と競技力の向上】（兼 市民アンケート指標）	第2期スポーツ基本計画（スポーツ庁）で示されている成人の週1回以上のスポーツ実施率（アンケート）	24.2%	R1	50.9%	—	65.0%	R10	
03 体育施設の整備と利用促進	主な体育施設3施設（総合体育館、高島小学校温水プール、銭函パークゴルフ場）を利用する延べ利用者の人口に対する割合	128.2%	R5	132.6%	141.9%	133.2%	R10	
市民アンケート指標	気軽にスポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合	23.1%	R1	47.1%	—	基準値より増	R10	

6-4 国際交流								
小施策	指標	基準値		実績値		現行目標値		
				前回確認数値(R6)	今回確認数値(R7)			
01 姉妹都市等との交流	ホストファミリーと通訳ボランティアの登録者数	ホストファミリー54世帯	H30	54世帯	54世帯	ホストファミリー60世帯	R10	
		通訳ボランティア70人	H30	90人	97人	通訳ボランティア100人	R10	
02 外国人が暮らしやすい環境づくり	在住外国人の日本語教室受講者数	17人	H30	56人	91人	30人	R10	
市民アンケート指標	国際交流に関心がある市民の割合	29.3%	R1	46.4%	—	基準値より増	R10	